科研費と「トップダウン型外部資金」の違いを理解していますか?

2016年12月15日(木)16時30分~

吹田キャンパス産学連携本部B棟1階会議室

定員。30名(要事前申込)

トップダウン型 外部資金 勉強会

designed by Freepik

参加登録が必要です: http://osku.jp/t027

対象:大阪大学の教員・研究員、研究支援担当の事務職員等

来年度以降のJST、AMED等の外部資金への応募をお考えの方の参加を歓迎します!



JST、AMEDなどの「トップダウン型」の外部資金は、科研費(ボトムアップ型)とは異なり、国の目標やプログラム総括の方針などを熟知した上で応募する必要があります。この勉強会では、これからトップダウン型外部資金にチャレンジされる中堅や若手の研究者が、トップダウン型事業のプログラム総括等のご経験のある講師との対話を通じて、そのような資金の獲得に向けて必要な知見を得ることを目的としています。

プログラム: 第一部(16時30分~):講演

第二部(17時30分~):情報交換会※

※当日受付にて、参加費(1,000円)を頂戴いたします。



講師: 谷口研二 大阪大学名誉教授

東芝総合研究所主任研究員、大阪大学工学研究科教授、奈良工業高等専門学校校長等を歴任。電気電子工学分野において多くの実績を挙げており、IEEE Fellow、応用物理学会フェロー等の称号を与えられている。

JST戦略的創造研究推進事業「ナノ製造技術の探索と展開(平成18年~平成23年)」において領域アドバイザー、「微小エネルギーを利用した革新的な環境発電技術の創出(平成27年~)」において研究総括を務める。

企画·運営:

経営企画オフィスURAプロジェクト(担当:高野、大屋、新澤)

お問い合わせ:seminar@lserp.osaka-u.ac.jp



